

令和4年度
長井市社会福祉協議会
事業報告書・決算書

社会福祉法人
長井市社会福祉協議会

令和4年度 長井市社会福祉協議会 事業報告

長引く新型コロナウイルス感染症の拡大は、それまでの常識を一変させ、わたしたちの生活様式や行動規範に大きな変化をもたらしました。人と人とのつながりが希薄化し、支えあいの仕組みが脆弱化する中、互いを思いやり、助け合い、支えあうことにより、一人ひとりが生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる「地域共生社会」の実現が今まで以上に求められています。

長井市社会福祉協議会では、「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」の実現に向け、活動指針となる「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画・いのち支える自殺対策計画」に基づき事業を実施してまいりましたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、事業の中止や縮小、一部施設の利用制限を余儀なくされるなど、前年度に引き続き大きな影響を受けた1年となりました。

このような状況の中、「生活困窮者自立支援事業」を令和4年度の重点事業に掲げ、新型コロナウイルス感染症の影響をはじめ様々な理由で生活に困窮された方々の相談・援助にあたりました。なお、生活福祉資金特例貸付については、新規の申請受付が終了したことから、支援の内容が償還の免除や延長等、いわゆるアフターコロナ、ウイズコロナをみずえたものにシフトしており、ここまでの特例貸付における緊急小口資金の貸付件数は90件、貸付額1,715万円、総合支援資金の貸付件数は62件、貸付額2,923万円となっています。

令和4年8月の豪雨災害では、被災された住民の支援や復旧活動を目的とした「長井市災害ボランティアセンター」が設置されました。本協議会では長井市の委託を受け、8月5日から8月31日までの間、災害ボランティアセンターの運営にあたり、設置期間を通し、延べ75人のボランティアを受け入れるとともに、多くの救援物資の受付を行いました。

また、近年、子ども食堂への関心が高まっていること等を受け、ボランティア活動のきっかけづくりや実践者の育成を目的として、「子ども食堂とボランティアがわかる研修会」、「小中高生ウインターボランティアスクール」などの各種ボランティア講座を実施したほか、ボランティア体験作文の募集・表彰による啓発活動、社協だよりやホームページによる情報発信を行うとともに、ボランティア登録・派遣制度により、除雪作業やミニデイへの講師派遣など、延べ303人のボランティア活動コーディネートを行いました。

「介護事業」については、利用者が安心して在宅生活を営むことができるよう、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助等の提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。

「せせらぎの家の経営」については、利用者の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき利用者一人ひとりに合ったサービスを検討し、適切な支援を提供するとともに、安定した収入の確保と目標工賃の支給が可能となるよう、経費削減や官公庁・事業所からの受注拡大など、経営の改善と安定に向けた取組みを進めてまいりました。

「保育・子育て支援事業」では、直営であるはなぞの保育園のほか、5つの児童センターと4つの学童クラブの指定管理者として、各児童センター間での情報共有や研修実施などの連携を図りながら、子供たちの自主性、協調性を重んじ、規則・礼儀が身につけられるよう運営を行っています。また、市の受託事業として運営する病児保育施設「みつばちルーム」については、延べ利用者が200名を超えるなど、子育て世帯のセーフティネットとして重要な役割を果たしています。

なお、本協議会が実施するすべての事業については、国が定める感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底したうえで実施したところです。

長井市社会福祉協議会では、今後も「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画・いのち支える自殺対策計画」に基づき、長井市並びに関係団体、市民の皆様と連携し、地域共生社会の実現に向け取り組み、一層の地域福祉の推進を図ってまいります。

会務運営

(1) 理事会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
4. 6. 14	12	<ul style="list-style-type: none">・会長、業務執行理事の職務執行状況報告・社会福祉法人長井市社会福祉協議会経理規程の一部改正について・令和3年度長井市社会福祉協議会事業報告について・令和3年度長井市社会福祉協議会収支決算について・令和4年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について・評議員選任・解任委員の補充選任について・評議員選任候補者の推薦について・評議員会の招集について
4. 9. 20	11	<ul style="list-style-type: none">・会長、業務執行理事の職務執行状況報告・社会福祉法人長井市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について・令和4年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）について・評議員会の招集について
4. 12. 9	12	<ul style="list-style-type: none">・会長、業務執行理事の職務執行状況報告・令和4年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）について・評議員選任候補者の推薦について・評議員会の招集について・役員選任候補者の推薦について
5. 3. 16	12	<ul style="list-style-type: none">・会長、業務執行理事の職務執行状況報告・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会経理規程の一部改正について・令和4年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第4号）について・積立金の取り崩しについて・令和5年度長井市社会福祉協議会事業計画について・令和5年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について・評議員会の招集について・施設長等の任命について

(2) 監事会

開催期日	出席者数	監 査 内 容
4. 5. 25	3	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度事業報告及び決算・総勘定元帳・諸証券関係綴り
4. 9. 8	2	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度会計執行状況(4～6月)・総勘定元帳・諸証券関係綴り
4. 11. 25	3	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度会計執行状況(7～9月)・総勘定元帳・諸証券関係綴り・各種貸付事業

5. 2. 22	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度会計執行状況(10～12月) ・ 総勘定元帳 ・ 諸証券関係綴り ・ 各種契約書及び協定書
----------	---	---

(3) 評議員会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
4. 6. 29	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 3 年度長井市社会福祉協議会事業報告について ・ 令和 3 年度長井市社会福祉協議会収支決算について ・ 令和 4 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 1 号)について
4. 9. 29	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 2 号)について
4. 12. 19	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 3 号)について ・ 役員を選任について
5. 3. 28	18	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について ・ 令和 4 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第 4 号)について ・ 令和 5 年度長井市社会福祉協議会事業計画について ・ 令和 5 年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について

地域福祉活動計画に関する事業

基本目標1 市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり

1-1 もっと健康！ずっと健康！

1-1(1) 広報・啓発活動

1-1(1)① 社協だよりの発行

社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉の啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

・発行状況

4月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
7月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	社協事業報告・計画
10月14日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
12月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ

1-1(1)② ホームページの運営

社協ホームページを随時更新し、社協活動の周知及び市内の各種福祉情報の提供を行い、福祉活動の啓発、参加促進を図りました。

1-2 地域包括ケアシステムの構築、深化

1-2(1) 広報・啓発活動

1-2(1)① 福祉講座・福祉学習

福祉・ボランティア活動の理解促進、活動のきっかけづくりとして地域・団体の集まりなどに社協職員を派遣し福祉講座・福祉学習を行いました。

・講座実施数 7 か所 199人 (敬称略)

実施日	依頼先	内容	参加人数
4月28日	ミニデイサービス南部会	ボランティア・栄養の話	20人
4月28日	長井市民文化会館	車いす体験講座	5人
10月9日	致芳コミュニティセンター	ポッチャ体験講座	11人
11月10日	長井商工会議所青年部会	ボランティアディスカッション	30人
1月25日	長井小学校6年生	車いす、視覚障がい体験講座	99人
2月8日	平野コミュニティセンター	運営協議会 健康福祉部合同研修	20人
3月6日	ボランティアグループひだまり	福祉講座	14人
計			199人

1-2(1)② ふれあい福祉まつり

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により、参加者、関係者の健康と安全を考慮し、中止いたしました。

1-2(2) 集いの場、支えあい活動の発掘・支援

1-2(2)① ささえあい事業

構成員が5人以上の地域団体(ボランティア団体)などを対象に、地域での交流の場づくり、ささえあいの活動を支援していくため、助成金制度と活動支援を実施しました。

・活動費補助金 1団体 活動費上限60,000円/年

・助成実施状況 5件

団体名	実施地区	内容
上の台すこやかクラブ	伊佐沢地区上の台	地域高齢者の集まりの会
ボランティアグループひだまり	伊佐沢地区上	地域高齢者の集まりの会
新町サロン	中央地区新町	地域高齢者の集まりの会
「なな福」会	西根地区上郷	お寺を利用した高齢者の集まりの会
ハッする！ちほう	致芳地区	100歳体操を中心とした高齢者の集まりの会

1-2(2)②老人福祉センター運営

地域高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション及び各種相談に対応する総合的な高齢者福祉の拠点施設として施設をご利用いただきました。
令和4年度は、市の感染対策に準じ、換気・マスク着用などの感染症対策を行い施設運営を行いました。

・老人福祉センター利用状況

利用区分	延べ利用人数	延べ利用回数
高齢者(老人クラブ)	108人	11回
高齢者(ふれあいサロン)	2,045人	135回
高齢者(その他個人利用者)	41人	41回
障がい児・者(身障協、手をつなぐ育成会ほか)	359人	33回
子ども・子育て(児童センターほか)	158人	20回
ボランティア団体	70人	12回
NPO団体	55人	5回
その他福祉団体(民協、更生保護女性会ほか)	627人	74回
地域団体	4人	1回
民間業者(補聴器業者)	87人	9回
社協会議・事業	980人	86回
計	4,534人	427回

1-2(3)ボランティア活動の普及・支援

1-2(3)①ボランティアの情報発信

ボランティアをしたい人やしてほしい人に常に情報が届くよう、社協だより、ホームページ、ボランティア情報メールなどを活用し情報発信を行いました。

- ・社協だよりへのボランティア情報掲載 年 4回
- ・ホームページでのボランティア情報提供 年 50回
- ・ボランティア情報メールでの情報提供 年 22回

1-2(3)②ボランティア人材の育成(重点)

ボランティアへの関心を高めるとともに、活動へのきっかけづくりや実践者の育成を図るため、各種ボランティア講座などを実施しました。

・ボランティア研修

実施日	場所	内容	参加人数
11月17日	旧長井小学校第一校舎	こども食堂とボランティアがわかる研修会	21人

・小中高生ウインターボランティアスクール

実施日	場所	内容	参加人数
2月23日	老人福祉センター	使用済み切手収集ボランティア体験	4人

・ボランティア体験作文の募集・表彰

実施日	場所	内容	参加人数
1月14日	老人福祉センター	ボランティア体験作文表彰式 受賞者7名(小学生5、中学生2) 応募数20編(小学生16、中学生4)	20人

1-2(3)③ボランティア活動団体支援

ボランティア活動を行う団体に対し、活動の促進を目的に助成金制度と活動支援を実施しました。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限60,000円/年
- ・助成実施状況 2件

団体名	内容
朗読奉仕団つゆくさの会	視覚障がいのある方への市報朗読録音ボランティア
あずまーる「キッズ」	こども食堂

1-2(3)④ボランティアコーディネートの促進(重点)

ボランティア登録・派遣制度により、ボランティア登録を整備し、ボランティア活動のコーディネートを行いました。

- ・ボランティア登録状況 59団体・個人
- ・各種ボランティアコーディネート実施状況 ボランティア活動人数 延べ303人 (敬称略)

実施日	コーディネート先	内容	活動人数
6月5日	個人ボランティア	使用済み切手仕分けボランティア	2人
6月25日	株式会社山市	社協施設の草刈り・環境美化	29人
2月8日	長井市役所新採職員	除雪ボランティア1件	10人
2月11日	社会福祉協議会職員ボランティア	除雪ボランティア4件	17人
2月18日	那須建設株式会社	除雪ボランティア2件	23人
毎月1回	朗読奉仕団つゆくさの会	視覚障がいのある方へ市報朗読音源配布	60人
延べ7か所	ミニデイサービスなど	ボランティア講師による特技披露	19人
延べ71回	社会福祉協議会ふれあいサロン	ボランティア講師による特技披露	143人
計			303人

・災害ボランティアセンター活動状況

令和4年8月の大雨災害では、被災された方の復旧作業の支援を目的としたボランティア活動の拠点として「長井市災害ボランティアセンター」が設置され、長井市社会福祉協議会では、長井市から委託を受け8月5日から8月31日までの間、災害ボランティアセンターを運営しました。この間、市内の多くの方々に参加いただき、災害ボランティア活動を実施していただきました。また、センター運営については、長井市、長井青年会議所、長井市社会福祉協議会などの関係機関が協働して行い、多くの方々からご支援・ご協力をいただきました。

- ・設置期間 令和4年8月5日(金)～8月31日(水)
- ・活動日数 3日間
- ・活動件数 のべ 18件
- ・活動者数 のべ 75人 (団体66人(11団体)、個人9人)
- ・物資受付件数 8件

実施日	ボランティア活動件数・派遣先	活動人数
8月11日	12件(中央1、致芳1、西根3、豊田6、伊佐沢1)	59人
8月21日	4件(中央1、豊田3)	8人
8月28日	2件(中央1、西根1)	8人
計	18件	75人

1-2(3)⑤ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会を設置し、委員からボランティアセンターの運営についての意見、助言などいただき、ボランティアセンターの活動促進を図りました。

実施日	事業名	内容	参加人数
6月30日	ボランティアセンター運営委員会	令和4年度事業への意見、助言	8人
2月7日	ボランティアセンター運営委員会	令和4年度事業報告、次年度事業への助言	8人

1-2(4)総合相談事業

1-2(4)①総合相談事業

老人福祉センターを拠点とし、常時、生活上の困りごとの相談を総合的に受け付け、必要に応じ専門相談までのつなぎを行いました。市民の方がより利用しやすい相談体制づくりを行いました。

- ①老人福祉センターでの職員による相談受付(常時)
- ②専門相談の充実(弁護士相談)

実施日	利用人数
12月1日	5人

- ③相談員研修会(中止)
- ④心配ごと相談日(毎月最終木曜日)の開設
- ⑤民生委員児童委員との連携・ニーズ把握の実施

1-2(4)②生活困窮者自立支援事業(重点)

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮された方の生活支援も含め、個別のかつ継続的に必要な情報の提供や助言、関係機関と連携した相談支援を行いました。

・事業利用状況

初回相談件数	延べ相談件数	訪問件数	同行件数	支援継続ケース
70件	857件	66件	9件	24件

1-3 地域生活を支援する障がい者福祉の充実

1-3(1)交流の場の支援

1-3(1)①福祉サービスの理解促進にむけた支援

福祉サービスの利用促進をはかるために、当事者団体などと連携を図りながら研修会の開催を支援しました。

・長井市身体障害者福祉協会「まとまるといいいごどあるカフェ」

実施日	研修場所	内容	参加人数
10月6日	長井市老人福祉センター	介護予防と介護予防体操を知ろう	24人

1-3(1)②身体に障がいのある若い方の集まりの場(ピアカフェ)の実施

身体に障がいのある若者のサロン(ピアカフェ)の実施については、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により、参加者、関係者の健康と安全を考慮し中止いたしました。

1-3(2)バリアフリーの理解促進活動

1-3(2)①バリアフリーの理解促進

「長井バリアフリーマップ」「長井バリアフリーブック」のホームページ掲載により、バリアフリーへの理解促進を図りました。

1-4 地域における生活支援の充実

1-4(1)生活困窮者相談支援

1-4(1)①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の生活安定や在宅福祉及び社会参加の促進を図るために、生活福祉資金の貸付制度の活用について民生委員児童委員の協力を得ながら、申請受付及び相談援助を行いました。

令和4年度は、令和2年度から継続している新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮された方を対象とした生活福祉資金特例貸付の窓口として資金の相談を受け、県社協への申請を行うとともに生活問題解決に向けた相談援助を行いました。また、この生活福祉資金特例貸付が令和4年9月で終了したことに伴い、償還免除や償還猶予申請手続きなどの支援を行いました。

・生活福祉資金利用状況

資金種類	貸付件数	貸付金額
福祉資金	1件	500,000円
総合支援資金	1件	480,000円
教育支援資金	5件	6,940,000円
計	7件	7,920,000円

・生活福祉資金特例貸付利用状況(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置)

資金種類	貸付件数	貸付金額
緊急小口資金(コロナ特例)	4件	800,000円
総合支援資金(コロナ特例)	9件	3,650,000円
計	13件	4,450,000円

1-4(1)②たすけあい資金貸付事業

低所得世帯の生活つなぎ資金として5万円を限度として無利子の貸付を行うとともに、支援が必要な世帯については継続的な相談支援を行いました。

・たすけあい資金利用状況

R4年度 貸付件数	R4年度 貸付金額	R4年度 償還金額	R5年3月末 貸付件数	R5年3月末 貸付金額
17件	816,000円	647,500円	56件	1,891,000円

1-4(1)③フードバンク活動の実施

フードバンクについて周知を図り、ご協力いただいた寄附食料を生活困窮者相談窓口を通じて提供しました。

・寄附受付状況

R4年度 寄附件数	R4年度 寄附総重量	R3年度 繰越分
307件	1,656.45kg	407.98kg(外数)

・食材提供状況

R4年度 提供件数	R4年度 提供総重量
355件	1407.6kg

1-5 相談、支援体制の充実と権利擁護の推進**1-5(1)福祉サービス利用援助事業****1-5(1)①福祉サービス利用援助事業**

認知症などの高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの相談援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、地域で安心した生活が営めるよう支援しました。

・事業利用状況

契約締結件数	援助継続件数	延べ相談件数
4件	33件	674件

1-6 地域ぐるみの防災体制の充実**1-6(1)広報・啓発活動****1-6(1)①災害ボランティアセンター連絡会・訓練の実施**

大規模災害時に迅速に対応するため災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、関係機関と連携を図りながら災害ボランティアセンター設置運営体制の整備を行いました。

・災害ボランティアセンター連絡会

実施日	場所	内容	参加人数
7月7日	老人福祉センター	災害ボランティアセンターマニュアルの確認、机上シミュレーションほか	11人

・災害ボランティアセンター設置運営訓練(市総合防災訓練時)

実施日	場所	内容	参加人数
11月6日	西根小学校	災害ボランティアセンター設置運営訓練	17人

基本目標2 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまちづくり

2-1 子育てに安心とゆとりをもてる支援

2-1(1) 地域の子育て活動の支援

2-1(1)①子ども食堂の立上げ、運営支援

子ども食堂などの地域での子育て支援活動の立上げや継続にむけ、関係機関とのつながりや情報提供、専門的アドバイスを行うとともに、社協においても子ども食堂を運営し、生活支援が必要な方とのつながりづくりや居場所づくりを行いました。

・子ども食堂(虹のひろば(社協実施))

実施日	場所	内容	実施回数	参加人数
4月～3月	老人福祉センター	食材配布と人数を限定しての短時間の交流	12回	73人

2-2 地域で子育てを支えるまちづくり

2-2(1) 地域交流の推進

2-2(1)①はなぞの保育園

地域との交流活動を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点により取り組みを中止いたしました。

2-2(1)②致芳児童センター・伊佐沢児童センター・豊田児童センター 平野児童センター・中央児童センター

・地域交流実施状況

実施日	場所	内容	参加人数
11月5日・6日	致芳コミュニティセンター	文化祭への作品出展・園児踊り披露	9人
11月5日	伊佐沢コミュニティセンター	文化祭への作品出展	—
11月11日～13日	平野コミュニティセンター	文化祭への作品出展・園児踊り披露	9人
2月17日	伊佐沢コミュニティセンター	地区老人クラブとのレクリエーション	5人

2-2(1)③市内保育所等への地域交流活動助成

地域との交流活動継続拡大への支援を目的に市内保育所などへの活動助成を計画しましたが、助成申請がありませんでした。

基本目標3 我が事・丸ごとの地域づくり

3-1 未来へと命をつなぐ地域づくり

3-1(1) 地域福祉活動研修

3-1(1)①地域福祉活動の人材づくり研修

市の生活支援体制整備に向け、地域や福祉に関心を持ち、地域活動及びボランティア活動を推進する人材を育成するため、市、コミュニティ協議会と連携を図り、研修への参加協力を行いました。

3-2 地域による「共助」の充実

3-2(1) 福祉活動拠点への支援

3-2(1)①コミュニティセンターの福祉活動支援

各地区の地域福祉拠点の活動や新たな地域福祉活動の立上げ、運営に対し、福祉サービスや活用できるメニューの情報提供、活動支援を行いました。

地域福祉活動計画以外の事業

4-1 介護事業

4-1(1) 居宅介護支援事業

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を心掛け、状態に適した居宅サービス計画の作成に努めるとともに、多様な事業者から総合的かつ効果的な福祉サービスが利用できるようにするための連絡調整、紹介などの支援を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

・居宅介護支援実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ利用件数
104人/月	1,253件

・介護予防居宅介護支援実施状況(地域包括支援センターから受託)

月平均利用者実人数	年間延べ利用件数
9人/月	100件

4-1(2) 訪問介護事業

要介護者などが安心して在宅生活を送ることができるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助などの提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

・訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
21人/月	3,764回

・介護予防訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
11人/月	942回

4-1(3) 障害者等居宅介護事業

障がいのある方の心身の状況に応じて自立した生活が営めるよう、身体の介護及び家事の援助など、日常生活の支援を行いました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し対応いたしました。

・障害者等居宅介護実施状況

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
10人/月	1,216回

4-1(4) 介護保険・障害者総合支援以外の介護事業

要介護者などで日常生活を送る上で支障のある高齢者などに対し、介護保険適用外の家事援助などのサービス提供を行い、日常生活の相談支援を行いました。

・介護保険適用外日常生活援助事業

月平均利用者実人数	年間延べ派遣回数
1人/月	26回

4-2障がい福祉サービス事業

4-2(1)せせらぎの家の経営

利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう施設の健全な環境づくりに努め、就労継続支援B型事業所として障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用などにより地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関との連携を行いました。

就労事業の取り組みとして、目標工賃達成指導員を中心として安定した収入の確保と工賃支給ができるよう、官公庁並びに事業所からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。

施設の運営においては、現状を把握し、事業、職員体制の見直し、経費削減、経営改善を図るために継続して取り組みを進めております。

・事業実施状況

利用定員	利用者数	開所日数
40人	49人	235日

4-3保育・子育て支援事業

4-3(1)①はなぞの保育園経営

0歳児(生後4か月)から5歳児までを対象として乳幼児の保育を実施しました。園児の健康管理に配慮しながら、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。また、友だちとのかかわりも大切にし、異年齢の子や障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう取り組みました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

・開園日数 288日

・在籍園児数(R5.3月末現在)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
16人	21人	19人	24人	23人	23人	126人

4-3(1)②病児保育施設「みつばちルーム」の実施

市からの受託事業として、はなぞの保育園2階病児保育施設みつばちルームにおいて、0歳児(生後6か月)から小学3年生を対象とし、罹患した子どもの受け入れを行い、保育を行いました。子育て世代のニーズに柔軟に対応し、保護者が安心して罹患した子どもを預けることができる施設づくりに努めました。

・利用状況(R5.3月末現在)

利用定員	登録者数	延べ利用者数	開所日数
1日3人	278人	202人	239日

4-3(2)致芳児童センター・致芳学童クラブ経営

指定管理者として児童福祉の理念に基づき健全な児童福祉の向上に努めると共に、保護者や地域との連携を密にし、多様化する保育ニーズに対応できる施設づくりに努めました。学童クラブでは、下校後の時間において異年齢の友達との関わりの中で、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

致芳児童センター

・開園日数 264日

・在籍園児数(R5.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
8人	10人	16人	9人	43人

致芳学童クラブ

・開園日数 264日

・在籍児童数(R5.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
13人	13人	9人	2人	0人	0人	37人

4-3(3)伊佐沢児童センター経営

伊佐沢児童センター

- ・開園日数 264日
- ・在籍園児数(R5.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4人	3人	3人	6人	16人

4-3(4)豊田児童センター・豊田学童クラブ経営

豊田児童センター

- ・開園日数 266日
- ・在籍園児数(R5.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
5人	18人	15人	17人	55人

豊田学童クラブ

- ・開園日数 268日
- ・在籍児童数(R5.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
15人	15人	15人	0人	1人	1人	47人

4-3(5)平野児童センター・平野学童クラブ経営

平野児童センター

- ・開園日数 266日
- ・在籍園児数(R5.3月末現在)

2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
6人	5人	7人	9人	27人

平野学童クラブ

- ・開園日数 266日
- ・在籍児童数(R5.3月末現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
9人	11人	16人	6人	2人	0人	44人

4-3(6)中央児童センター・中央学童クラブ運営

市からの受託事業として、小学生を対象とした学童クラブと自由来館型の児童センターの運営を行いました。学童クラブにおいては、中央児童センターと長井小学校の2か所で実施し、異学年との集団生活の中で、社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるように努めました。

新型コロナウイルス感染症対策として、国の感染対策に準じ、検温、消毒、マスク着用などの対策を徹底し対応いたしました。

中央児童センター

- ・自由来館利用人数 利用なし

中央学童クラブ

- ・開園日数 266日
- ・在籍児童数(R5.3月末現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
南学童クラブ(中央児童センター)	17人	19人	15人	12人	2人	3人	68人
北学童クラブ(長井小学校)	30人	31人	14人	15人	2人	1人	93人

4-4 受託事業

4-4(1) 避難者生活相談支援事業

県社会福祉協議会からの受託事業として、東日本大震災により市内に避難されている世帯を対象に、生活支援相談員を配置し、訪問・相談活動や交流会を開催しました。活動を通して地域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

- ・延べ訪問回数 61件
- ・交流会実施状況 参加人数延べ 10人

実施日	内容	参加人数
6月23日	あやめ公園散策に行きませんか！？	5人
12月13日	絵手紙をしませんか！？	1人
3月14日	旧長井小学校第一校舎でゆっくり過ごしませんか？	4人
計		10人

4-4(2) 介護者教室事業

市からの受託事業として、在宅において介護をされている家族の方及び介護に関心のある方が、心身のリフレッシュと情報交換及び情報収集を行える場として、交流会を実施しました。

- ・事業実施状況 参加人数延べ 116人

実施日	内容	参加人数
4月26日	「情報交換会」	6人
5月24日	「認知症対応について」	8人
6月21日	「おなかの健康について」	8人
7月26日	「介護予防講座・予防体操」	12人
8月23日	「からだに良い食生活の話」	10人
9月27日	「福祉用具を知ろう」	6人
10月25日	「口腔衛生講話」	8人
11月22日	就活シリーズ①「相続について」	10人
12月20日	「絵手紙体験」	8人
1月24日	就活シリーズ②「人生会議について」	14人
2月21日	「笑いヨガでリフレッシュ」	17人
3月14日	就活シリーズ③「終活をはじめよう」	9人
計		116人

4-4(3) ふれあいサロン等送迎事業

市からの受託事業として、ミニデイサービス事業の研修などに対し福祉バスによる送迎を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、市から指示を受け換気、消毒などの対策を行い運行しました。

- ・ふれあいサロン等送迎事業 バス運行状況

運行回数	運行距離	利用延べ人数
464回	26,031km	5,041人

4-4(4) ふれあいサロン事業

市からの受託事業として、在宅高齢者の生きがいと健康づくり活動、介護予防活動を目的に老人福祉センターにおいてふれあいサロンを開催しました。市から指示を受け体調確認、消毒、マスク着用などの新型コロナウイルス感染症対策を徹底し事業を実施しました。

- ・ふれあいサロン利用状況

開催日数	利用延べ人数	平均利用人数
135日	2,045人	15.1人

4-5 自主事業

4-5(1) 社会福祉活動功労者顕彰事業

多年にわたり社会福祉、ボランティア活動に献身的な努力を続けられ他の模範となる個人・団体などを顕彰するとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

(敬称略)

県知事表彰	井上由美
県民福祉大会会長表彰	小林洋一、今井義弘、宇津木尚也、堀越きよ、小野敦子 大沼久美、安部郁子、堀越邦彦
長井市社会福祉協議会 社会福祉功労者表彰	金鐘寺、小林洋一、宇津木健、手塚辰弥、竹田新一 舩山義弘、目黒利子、佐藤弘子、齋藤明、須藤豊子 西塚房子、高橋春雄、梅津敏子、青木春子、紺野百合子 菊地シゲノ、佐藤衛、高橋まつの、横山綾子
長井市社会福祉協議会 社会福祉功労者感謝状	株式会社梅津組、株式会社梅津組災害防止協議会 株式会社高橋設備、株式会社荘内銀行 一般社団法人山形県労働者福祉協議会

4-5(2) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送の実施体制を継続しました。

4-5(3) 物品貸与事業

高齢者や障がいのある方で一時的に車イス、その他の介護用具などの利用が必要な方に短期間の貸し出しを行いました。

・物品貸与状況 車いす 32台、特殊寝台 1台、簡易スロープ1台

4-5(4) 長井市社会福祉法人連絡会の支援

「地域における公益的な取組」の連携協働にむけて、市内の社会福祉法人9法人参加による「長井市社会福祉法人連絡会」の事務局、幹事会の事務局として、事業企画・実施に協働で取り組みました。

・事業実施状況

実施日	場所	内容	参加人数
5月10日		令和4年度総会(書面決議)	9法人
7月1日～ 7月31日		フードバンク活動 (寄付重量313.15kg)	9法人
3月9日	老人福祉センター	幹事会	7人

4-5(5) 老人クラブ連合会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、生きがいづくり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で生き活きと生活できるように連合会活動の支援に努めました。

4-5(6) 長井市民生委員児童委員協議会連合会の事務局

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

4-5(7) 長井・飯豊手をつなぐ育成会への支援(事務局担当)

事務局を担当し、知的障がいのある方の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の活動支援に努めました。

4-5(8) 福祉サービスの苦情解決体制の充実

苦情解決窓口の設置、責任者及び担当者の配置、苦情解決委員会の開催など、苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示により利用者及びその家族への周知を行い、苦情及び要望に対応する体制づくりに努めました。

4-5(9)共同募金に関する事業(赤い羽根共同募金運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

- ・一般募金(赤い羽根共同募金)

募金別	令和3年度	令和4年度	備考
戸別募金	3,396,754円	3,364,981円	7,079件
法人募金	1,071,000円	1,072,000円	214件
職場・その他募金	79,739円	86,130円	
計	4,547,493円	4,523,111円	

- ・令和4年度共同募金事業として、令和3年度募金額を次のとおり配分しました。

配分項目	配分金	備考
山形県共同募金会へ	1,796,000円	県内福祉団体・施設へ
福祉団体援助活動費	200,000円	市内障がい福祉団体へ
社会参加交流事業	81,757円	市内高齢者と児童との交流事業、子ども食堂へ
福祉育成援助事業	1,462,419円	市内福祉功労者顕彰事業、広報誌発行等啓発事業、研修・調査活動事業、福祉講座事業などへ
ボランティア活動育成事業	404,375円	市内ボランティア団体活動支援事業、ボランティア人材育成事業、災害ボランティア事業、ボランティアの広報啓発事業などへ
繰越	602,942円	

4-5(10)共同募金に関する事業(歳末たすけあい運動)

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

- ・歳末たすけあい募金

募金別	令和3年度	令和4年度	備考
戸別募金	2,879,920円	2,866,110円	7,127件
篤志募金	50,000円	0円	0件
計	2,929,920円	2,866,110円	

- ・長井市共同募金審査委員会を開催し、次のとおり配分しました。

配分項目	配分金	備考
在宅配分	2,347,500円	198世帯(世帯2人まで10,000円、2人を超える1人につき1,500円加算)
災害見舞金	0円	被災者への見舞金 0件
在宅福祉事業	136,905円	給食サービス事業 5地区
地域福祉配分金	101,705円	令和4年度地域福祉事業への配分
事務費	80,000円	
その他	200,000円	市内福祉施設慰問4件(フラワーほっと、しゃくなげ寮、POCCOながい、あゆむ)
計	2,866,110円	

4-5(11)地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第3期地域福祉活動計画推進期間(令和2年度～令和6年度)の3年目として計画的、体系的に、行政・関係機関と連携しながら事業推進を行いました。

4-5(12)西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社会福祉協議会で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動の連絡調整と研修会を実施しました。

4-5(13)置賜地方社会福祉協議会連絡会

置賜三市五町の社会福祉協議会活動の連絡調整、共有する課題の解決にむけて役職員の共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

4-5(14)組織体制の強化

長井市社会福祉協議会の基本理念の下、地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員として、資質の向上を図りました。

- ・社協職員ボランティア(除雪ボランティア活動)
2月11日 17人参加

社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

基本理念

「みんなの力で やさしいふくしの まちづくり」

長井市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として地域の皆さまと共に
「誰もが安心して暮せる しあわせでずっと住みたいまち ながい」
を目指し地域に貢献していきます

基本方針

一人ひとりの心に

「笑顔」「安心」「信頼」のサービスを届けます

人とひと、地域をつないで

「話せる」「よりそう」「チャレンジする」社協を目指します

思いやりを大切に

「学びあい」「認めあい」「結びあい」笑顔あふれる職場を作ります

職員の行動規範

私たちは

- ・お互いを高めあい 専門性をもつ職員をめざします
- ・トライする気持ちを大切に いきいき輝く職員をめざします
- ・相手の立場に立って行動し 心ひとつに協働します